

*** 美しい心とたくましい実践力のある子ども ***

秋迎十イヌ! 2023

勇気を出して一歩前へ
やさしく美しく
明るく元気いっぱい
前向きに努力

大館市立釈迦内小学校
令和5年11月28日(火) No.22



感謝! 達成感! 美味! ~ひまわり感謝祭&きいたんぽ会~



11日、ひまわり活動に協力して下さった地域の方々をお招きして「ひまわり感謝祭」を実施しました。今年、活動で交流している秋田大学に通うウクライナの学生さんと向陽こども園、釈迦内保育園の年長さんも招待しました。

ひまわりキッズ委員会のみなさんが、本年度の活動を振り返り、協力して下さった方々に感謝状を贈呈しました。

その後は、今年が目玉「スタンプラリー」です。縦割り班に地域の方々、年長さん、ウクライナの学生さんが入り、各学年が考えたクイズやゲームを回りました。初の試みでしたが、6年生が中心となって企画・運営をし、みんなで交流を楽しみました。

感謝祭の後は、「全校きりたんぽ会」です。5年生が田植えと稲刈りをして収穫したお米を使い、班ごとにきりたんぽ鍋を調理して食べました。

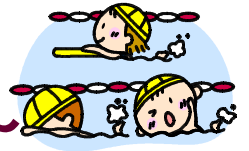
ひまわり活動のねらいの一つである「たくさんの方々と関わること」と、ひまわり感謝祭のねらいである「お世話になった方々に感謝の気持ちを伝えること」の両方が達成できたと思います。





釈迦内は進んでいます！

～1年生「幼保小架け橋プログラム」～



16日、文部科学省モデル事業「幼保小架け橋プログラム」の現地調査が行われ、1年生と釈迦内保育園・向陽こども園の年長さんとの交流事業を関係者の方々が参観しにいらっしやいました。

今回の授業は、「たのしいあきいっぱい～いっしょにつくってあそぼう！！～」です。

あきまつりに向けて、これまで一緒に拾ってきた木の実や葉っぱや枝を使って、自分たちが考えた楽しいゲームをや遊びを作ったり、飾り付けをしたりしました。

これまで何回も交流しているのので、お互いに名前呼び合ったり、改善点を考えたりするなど主体的な関わり合いが見られました。

参観された方々からは、「思いや考えを言葉で伝える力がついてきている」「カリキュラムの成果や意義を実感できている」とのお言葉をいただきました。

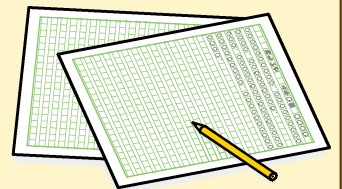
この後、21日には、みんなで「あきまつり」を楽しみました。



がんばりました

○第67回大館北秋田児童生徒作文・詩コンクール

- ・【入選】 6年 野呂 星愛 「やる気スイッチ」
- ・【準入選】 2年 若狭 怜 「せんそうのないせかいに」
- ・【準入選】 4年 中山 涼 「あともうすこし」
- ・【準入選】 6年 奥村 奏杏 「ひまわりと私」
- ・【佳作】 4年 渡部 輝人 「初めて勝った練習試合」
- ・【奨励賞】 6年 栗林 心桜 「あわ」
- ・【奨励賞】 6年 若松 幸輝 「誕生日」



○令和5年度世界連邦推進作文コンクール

- ・【入賞】 6年 山本 夏希 「戦争をなくすために自分ができること」
- ・【佳作】 6年 安藤 柚稀 「平和な世界とは」
- ・【佳作】 6年 松澤 宋太郎 「自分ができること」
- ・【佳作】 6年 田澤 亮星 「世界の人々に平和」



○第25回大館圏域産業祭凶画書写展（書写の部）

- ・【佳作】 4年 田中 琉未奈
- ・【佳作】 5年 伊藤 獅恩



